

## 第 4 班

1. タイトル： エネルギーの地産地消 ～自らのエネルギーは自らの力で～
2. 報告書の概要：化石燃料の枯渇・地球温暖化への対応・東日本大震災の教訓・国のエネルギー政策の転換により、新エネルギーを活用した小規模分散型の電力供給システムへの移行が必要であるとの認識のもと、エネルギーの地産地消の実現のため、次の政策提言を行った。 ①自治体が主導する太陽光・風力発電の普及促進 ②公共施設（避難所等）に太陽光発電設備及び蓄電池を設置 ③負担金購入制度による住宅用太陽光発電設備の設置
3. 引用している事例：①岩手県葛巻町（エネルギー自給のまちづくり）、②市民風車の会あきた（市民ファンド）、③神奈川県川崎市（メガソーラー）、④秋田県大潟村（スマートグリッド）、⑤神奈川県藤沢市（スマートタウン構想）
4. アンケート調査の有無 : 有